

社会貢献活動としての「第2回アートパラ深川 おしゃべりな芸術祭」への参加について

1. 「アートパラ深川 おしゃべりな芸術祭」の概要

「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭」は、深川とアートを愛する地域住民が中心となり予算ゼロから立ち上げた市民芸術祭です。2020年秋に第1回が開催され、今年も2021年10月22日（金）～10月31日（日）の10日間にわたり、江東区内の清澄庭園、深川江戸資料館などの公共施設等を含む、門前仲町・清澄白河・森下の街全体が会場となり、約9万3000の方が深川エリアに足を運びました。

日本における障がいのある人は936万人、国民の7.4%が何らかの障がいを有していることとなります。また、全国の福祉施設は障がいのある方の賃金向上につながる事業展開を懸命に模索し、国もその問題に真剣に取り組んでいますが、なかなか効果的な政策を打ち出せていません。そこで本芸術祭では、障がいのある人とない人が一緒になり、地元企業や団体、店舗などが行政と協力して、地域活性化と福祉の課題解決を同時に行うCSV型の新たな価値をつくる芸術祭を目指しています。

深川の街にアートを開放し、障がいのある人のアートの素晴らしさや福祉施設のものづくりを伝え、アートの力で人々を引き寄せ、おしゃべりを楽しみ、誰もがお互いを認め合い、支え合う、『共に生きる』社会が実現することを目標としています。また、この主旨に賛同した企業や団体もこの文化活動に加わり障がいのある人の創作活動を支援しています。

2. 参加する事業者及びその役割

今年度も文化庁・厚生労働省等の中央省庁や江東区社会福祉協議会等の後援を受け、46の事業者が協賛、69の事業者が参画しました。事業者は協賛やボランティアクルーの派遣、物品の提供等、様々な支援を行っています。

3. 当社の参加の内容

(1) 協賛企業としての参加

- (2) 昨年の全国障がい者アート公募展「第1回アートパラ深川大賞」で入賞されたアーティストの作品展示および販売会（※販売を希望するアーティストの作品のみ）を開催していた門前仲町にある深川不動堂のロータスホールにて、会場受付と道案内ボランティアとして、4日間にわたり役職者延べ40名が参加しました。



(会場受付)



(深川不動堂前にて道案内)



(深川不動堂境内での道案内)



(深川不動堂参道にて道案内)

4. トーヨーカネツ奨励賞について

協賛企業 27 社は、「第 2 回アートパラ深川大賞」の入選作品 101 点の中から各社毎に奨励賞の表彰を行い、当社は飯山太陽さんの『全てはこの瞬間のために。』を選出しました。



【トーヨーカネツ株式会社賞】2021 メインビジュアル大賞 - アートパラ深川 (artpara-fukagawa.tokyo)

5. 当社のこれまでの社会貢献活動と今後の方針

(1)現在、当社は以下のような社会貢献活動を実施しています。

- ・「ふれあい工房ゆめま〜る」製造によるパンの社内販売会
(障がいのある方が通う江東区内にある就労継続支援 B 型施設製造によるパンの販売会を東京本社にて開催)
- ・小学生向け「ロボットプログラミング教室」の開催
(当社の物流システムを楽しみながら学びロボットに対する視野と興味を広げていく教室)
- ・「トーヨーカネツ子ども文庫」の創設
(創立 80 周年記念事業としてトーヨーカネツグループ各拠点の自治体図書館に対し書籍購入費用の寄付を実施)
- ・和歌山県有田市への防災協力
(弊社和歌山工場の第 3 工場屋上は東南海自身による津波等が発生した場合の地域の防災避難場所に指定)

(2)当社は創業以来、地域の皆様のご理解やご協力があって、今年で創業 80 周年を迎えることができました。

地域の皆様に対してこれまでの感謝を忘れず、今後も良き企業市民として地域に寄り添いながら、地域との繋がりを大切にして、地域社会が豊かになるような社会貢献活動に取り組んでまいります。

【お問合せ先】

コーポレート本部 経営企画部 CSR グループ

TEL : 03-5857-3333